

第 98 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 平成 29 年 9 月 21 日 (木) 13:30~14:30
- 2 開催場所 熱海市中央公民館いきいきプラザ7階 第2会議室
- 3 委員総数 12名、出席委員数 7名、欠席委員数 5名
出席委員の氏名 深田真弓、小山みどり、西海裕代、出口直樹、力石朋香、
石黒英亀、小泉貴博
欠席委員の氏名 舘石晃一、浅沼宇雄、立見修司、大武宏、苅谷和彦
放送局側出席者 野原裕、山崎浩一、金井周平
- 4 委員長挨拶 深田真弓
- 5 前回審議番組の経過 番組「つかじゅんの清水・熱海ぶらり散歩」
・7/26 番組収録時に出演者・制作者と打合せを実施。審議会の意見を取り
入れ番組制作を実施した。
- 6 議 事 ①番組を聴いてのご意見 ②皆様からのご意見
- 7 議事の概要 試聴番組について説明
生放送ワイド番組「みえらじ 796」内コーナー

お出かけ情報～熱海・湯河原・真鶴の各観光協会電話生出演～ (毎週月～土 10:30~10:40)

(月) 湯河原総合情報センター (火) 網代ノ多賀 (水) 真鶴 (木) 伊豆山 (金) 湯河原・伊豆湯河原 (土) 熱海

8 審議内容 番組審議

(1) 番組聴取

委員よりの意見

- ・各地域の地元ならではの情報が聴けて良い
- ・ローカルな観光情報が聴けるので続けてほしい
- ・聴いた人がその場所に行きたいと思った時に何時のバスが出ている等、アクセスを詳しく伝えると良いと思う。
- ・雨天時の開催確認を伝えていたのが良い。
- ・毎年恒例の行事と話していたが、その行事に一回も行ったことが無く、知らない方に対しての説明が必要。行ったことがある方に対しては今年(今回)の目玉などがわかるように話すと、また行こうという動機になる。
- ・テキスト読みよりも現地との電話トークのほうが面白い。
- ・情報コーナーなので、最後にもう一度イベント名・日時・交通アクセス・HP問い合わせ等をパーソナリティの方が告知して締める形をしてほしい。
- ・雑談のようにリアルタイム感を出しながら聴く人を引き付けて、来たいと思った人に対して、パーソナリティが最後に情報を集約し、日時・アクセス方法等をわかりやすくまとめて伝える流れが必要。

(2) その他の意見

委員より

- ・北朝鮮のミサイル等、緊急時の放送対応ははどのようにしているのか？

会社より

- ・エリア内で弾道ミサイルや大地震等が発生した場合 Jアラートシステムにより放送に自動割込が入る。
- ・弾道ミサイル落下時の行動についての告知内容をスタジオに掲示している。
- ・生放送時はその後収集した情報をアナウンスする。
- ・夜間等スタジオ不在時は電話による割込みシステムにより外部から電話で緊急放送を行う。
- ・緊急時以外では交通事故、振り込め詐欺等、熱海警察署からの情報を随時放送している。湯河原・真鶴の管轄は小田原警察なので今後熱海と同様に密接な関係を構築したい。

9 会社からの答申

10 会社からの連絡

- ・別紙に基づき10月からの番組改編の内容について説明した。

挨拶 (株)FM 熱海湯河原 代表取締役社長 野原裕

11 その他参考となる事項

番組審議委員会の開催日を委員に諮ったところ、
次回は、平成29年11月16日(木)に湯河原で開催する予定です。